

「土木技術セミナー(現場発泡ウレタンと新技術)」開催のご案内

令和7年8月吉日

ウレタン土木技術研究会

現場発泡ウレタンが土木分野で採用されるようになって35年が経過し、今日では全国で1,262件 571,043m³の実績を頂いております。おかげさまで徳島県においても急峻な地形にフレキシブルに対応出来ることが評価され、111件 71,815m³と全国的にみても多くの採用を頂いております。今回は現場発泡ウレタンを使っでの災害復旧及びインフラの延命化技術のみならず、次世代のボーリング技術といった最新の技術についてもご紹介予定です。災害への対応、老朽化したインフラへの対策は現代社会の大きなテーマです。本セミナーが発注者の皆様、技術者の皆様の一助となれば幸甚です。ご多忙の中恐縮ですが、多くのご参加をお待ちしております。

■開催概要

日時	2025年9月29日 (月) 13:30~16:40
会場	徳島県教育会館本館5Fホール
参加費	無料(事前の申し込みが必要です)
定員	90名
CPD	全国測量設計業協会連合会 設計CPD 認定 3ポイント JCCCA建設コンサルタンツ協会 CPD 認定 3ポイント

■プログラム

13:30~13:40	開催挨拶 ウレタン土木技術研究会四国支部 木村 充宏 氏
13:40~14:40	「RBH工法の概要とウレタン充填橋梁の施工事例」 RBH技術研究会 技術委員長 宮崎大学教授 末次 大輔 氏
14:40~15:30	「大口径ボーリング マストドリリングシステムについて」 災対新技術研究会 谷口 允哉 氏
15:30~16:40	「現場発泡ウレタンの災害復旧事例」 ウレタン土木技術研究会 吉田 茂雄 氏